

～学校教育目標～

一人一人の子どもに、平和な未来を築くための「生きる力（学ぶ力）」を育てる教育を実現する

いたわり はげます 平和な学校



しろやま大すき

長崎市立城山小学校 学校だより

第12号 令和3年7月13日(火)

校長 武末 弘之

城山小ホームページアドレス <https://www.nagasaki-city.ed.jp/shiroyama-e/>

## ホームページリニューアル

7月1日から、長崎市内の小中学校のホームページがリニューアルされています。本校ホームページですが、現時点では、平和学習の申し込みページを急いで更新したぐらいで、まだまだ以前のような状態に至っていません。

今後、夏休みを利用して、更新作業を進めていきたいと思っています。お時間のあるときに、多くの皆様に訪問いただければ幸いです。

## 安全第一で！！

今学期も残すところ1週間となりました。学校では、1学期のまとめに力を注いでいるところです。

学期末は、何かと慌ただしくなり、子どもたちも浮足立つ傾向があります。4月からこれまで、大きな事故等がなく、安全に過ごしてきた子どもたちです。新型コロナウイルス感染症も、長崎県内における新規感染者は落ち着いてきたものの、決して収束したとは言えないようですし、全国的に見ても、油断できる状況ではありません。今一度、生活の仕方を見直し、元気に夏休みを迎えてもらいたいと思っています。御家庭でも、安全に過ごせるよう、声かけ等よろしく願いいたします。

子どもたちの安全については、交通指導員の方々が毎朝周辺の交差点・横断歩道に立って、見守ってくださっています。先日、指導員さんが「朝は、まだ我々が立っているけど、帰るときが心配ですね」と話されていました。千葉県では下校中の子どもたちの列にトラックが突っ込んで死亡、重軽傷を負うという大事故も発生しました。

そんな中、未然に事故を防ぐために、ドライバーへの注意喚起をしようと、右のような看板が交通指導員さんの御尽力により設置されました。これは、護国神社下の通りに設置されたものです。ここは、メインの通りから外れている直線道路であるためか、結構スピードを出した車が見られますし、交通量も比較的多く、横道から出てきて横断する歩行者にとっては、安全確認をしっかりとしないと大変危険です。

今後、子どもを守るネットワークにも相談し、その他の危険個所への看板設置も進めていこうと考えています。



## カラスザンショウの移設

平和坂途中（体育館横）にあるカラスザンショウが、平和祈念館内に移設されます。

これは、枯死が確認されたカラスザンショウを今のままにしておくと、今後、時間の経過とともに風化が進み、その姿自体がなくなってしまうことから、薬等で保存処理をして祈念館内に設置されるようになったものです。

今は、薬剤塗布や運搬準備のため、足場が組まれています。7月末には、移設完了の予定です。

足場が組まれるようになった日の朝には、ムクノキに支えられているカラスザンショウの姿が見られなくなるので、その姿を目に焼き付けようと、多くの学年が足を運んでいました。



【あはは運動】「あいさつ・へんじ げんきよく!」「はやね・はやおき・あさごはん!」「はきものそろえ いいきもち!」